

No.107

さいばいニュース

公益財団法人
神奈川県栽培漁業協会

発行所 〒238-0237
神奈川県三浦市三崎町
城ヶ島養老子
☎046(882)6980
FAX046(881)2233
http://www.kanagawa-sfa.or.jp

おめでたいイセエビ

餌・飼育装置の開発で大量種苗生産に期待



おめでたいときにイセエビ

イセエビはおめでたい行事に使われる大型のエビです。神奈川県各地の磯根で刺し網によって漁獲され、平成二十六年に

鎌倉エビとも

は三十一トンが水揚げされています。

種苗生産研究

昭和四十年代前半から神奈川県でも種苗生産研究が行われていました。その後、三重県水産試

親エビの腹に抱えられた卵から、夏にフィロソーマ幼生としてふ化します。透明の扁平なクモのような形態をして海の中で浮遊生活をしています。

少ない種苗生産

三重県水産試験場や現在の国立研究・教育機構の春から秋にかけてフェルルスに変態します。この時に底生生活に移行します。

しかし、他の水産動物は、数十万から数百万の種苗を生産できる時代になりましたが、イセエビの種苗生産は、まだまだ遠く及ばない数しかできません。



新年のご挨拶

公益財団法人 神奈川県栽培漁業協会

理事長 太田 議



新年あけましておめでとうございます。

昨年中は、神奈川県栽培漁業協会の事業に対して皆様のご理解と多大なご支援を頂き、御礼申し上げます。

また、北海道の厚真町周辺の地震による被害、中国、四国地方の台風による土石流や河川の氾濫と全国各地で自然災害が起きています。

さらに、南海トラフで起こると予想されている巨大地震に対する心構えと備えを点検しておき、命を守ることを東日本大震災の教訓として心に刻んでおきたいと思えます。

アワビについては、残念ながら、三浦半島の西側沿岸でカジメの海中林がアイゴやガンガゼの食害で磯焼けが起り、漁獲量が激減しています。

今、日本に限らず世界中から食品の衛生管理が求められています。

潮騒

のため、魚市場の密閉型はもちろん、低温管理した荷捌場が次々に建設されています。水産加工場などでも、ハード・ソフト面で衛生管理を徹底する施設が日本全国で建設、稼働しています。

あけましておめでとうございます 公益財団法人神奈川県栽培漁業協会の事業の発展を祈念いたします

公益社団法人
全国豊かな海づくり推進協会

会長 岸 宏

〒103-0001
東京都中央区日本橋小伝馬町九六
TEL 03-3565-1135
FAX 03-3565-1135

東京湾遊漁船業協同組合

理事長 飯島 正宏

〒140-0002
東京都品川区東品川一七七一
TEL 03-3477-7400
FAX 03-3477-8355

環境保全と水産業の振興を
公益財団法人
相模湾水産振興事業団

理事長 武井 正

〒250-0021
小田原市早川一〇〇一
TEL 0465-215989
FAX 0465-215514

相模湾遊漁問題
対話推進協議会

会長 久保田源太郎

〒250-0021
小田原市早川一〇〇一
TEL 0465-215989
FAX 0465-215514

全国においしさを運びます
タムラ運輸サービス株式会社

代表取締役 田村 琢馬

本社
〒239-0063
横須賀市久里浜一〇〇〇二
TEL 0468-341100
FAX 0468-341150

〒238-0316
横須賀市長井五三三六
TEL 0468-574664
FAX 0468-574669

水産政策改革への提言

藻場・干潟の回復の積極的な取組みを



回復が待たれる藻場

水産庁は、平成三十年六月一日に「農林水産業・地域の活力創造プラン」改訂の中で「水産政策の改革について」をとりまとめました。その中で「数量管理等による資源管理の充実や漁業の成長産業化等を強力に進めるために必要な施策」等について述べています。その中の一つとして「種苗生産・放流・育成管理等については、資源管理の一環として実施するものであることを踏まえ、ものを見極めた上で重点化するとの方針を出しました。

従来実施してきた事業については、資源評価を行い、資源造成効果を検証する。検証の結果、資源造成の目的を達成したもののや効果の認められないものは実施しないこととする、としています。資源造成効果の高い手

法や対象魚種については、今後も事業を実施するが、その際、国は広域魚種を

対象として必要な技術開発・実証を行うなど、都道府県と適切に役割を分担します。また、広域回遊魚種等については、複数の都道府県が共同で種苗放流等を実施する取組を促進する、としています。

また、高位の資源水準を達成したものは、種苗放流を中止するとしています。マダイ・ヒラメ

栽培漁業の実験・実証・事業化は日本各地において約五十年の間でさまざまな種類の水産生物で試みられてきました。神奈川県では、昭和四十七年(昭和五十五年)まで、クルマエビの種苗を最大一年間で四百万尾を放流しました。

しかし、クルマエビの稚エビが育つ干潟が埋め立てによって喪失したことによって、種は播いても畑がなく、放流の効果が見られず、放流を中止しました。

マダイとヒラメについては、放流効果が見られ、高利種類は、これからの放流を続けていくことが

必要です。種苗放流経費については、受益者が一部負担することは継続しますが、不特定多数の受益があり、その負担については、公共的資金で賄っていくことが、沿岸漁業の持続的な経営を成り立たせる大きな要素と考えています。

平成三十年度神奈川県漁業者交流大会は、一月十日午後一時から三時までの間、横浜市神奈川区鶴屋町のかがわ県民センターホールで開催されます。神奈川県漁業連、神奈川県漁業士会が主催し、当協会など県下水産団体が後援して行います。

この日は、大会に先立ち、青年漁業士二、指導漁業士一名の漁業士認定

証書授与式が行われます。引き続き「横浜ベイサイドマリナーにおけるア

また、地球博物館の佐藤武宏博士が「神奈川県下で定着の見込みがある二枚貝の生態などについて」と題して

マダイ種苗を岸壁からの放流試験

作業の効率化と経費削減に期待

協会は、作業の効率化と経費の削減を目指し、マダイ種苗の各漁港岸壁からの放流ができないか、試験を行っています。昨

これは、当協会施設でふ

この実績をもとに、岸壁からの放流を実現させたい、としているわけ

また、活魚運搬船を使って沖に放流してもマダイ



岸壁からの放流試験

この作業を協会内の施設で行おうというもので、すでに数年前からマダイの中間育成試験に取り組んでおり、昨年六月に池



水槽で稚魚展示

当協会の事業の一つが種苗生産・放流などの取組みのPR活動です。

昨年八月に「小田原みなとまつり」が開催されました。定置網でその日に獲れた鮮魚などの販売やマダイの種苗放流などで大賑わいでした。

協会は、マダイやクルマエビなどの稚魚が入った水槽を展示しました。家族が足を止め、特に子どもたちが、泳ぎ回る稚魚に目を輝かせて見入っていました。また、同行した母親は、協会スタッフに種苗の生産や放流について質問していました。

あけましておめでとうございます 公益財団法人神奈川県栽培漁業協会の事業の発展を祈念いたします

神奈川漁業協同組合連合会
代表理事会長 高橋 征人
〒236-0051
横浜市金沢区富岡東二丁目二一
TEL 045-773-6777
FAX 045-773-6777

日本漁船保険組合
神奈川支所
運営委員長 太田 謙
〒236-0051
横浜市金沢区富岡東二丁目二一
TEL 045-773-7301
FAX 045-773-7301

神奈川漁業無線協会
一般社団法人
会長理事 小山 恭弘
〒238-0232
三浦市晴海町一丁目七
TEL 046-882-2784

東京湾南部水産振興事業団
一般財団法人
理事長 鈴木 良司
〒239-0831
神奈川県横須賀市久里浜八丁目九
TEL 046-834-3596
FAX 046-834-3690

神奈川県しらす船曳網漁業
連絡協議会
会長 杉山 武
〒254-0803
平塚市千石河原二丁目三
TEL 0463-211014
FAX 0463-211579

株式会社リビエラリゾート
シーボニアマリナー
〒238-0225
三浦市三崎町小網代二丁目八六
TEL 046-882-2222

アワビ

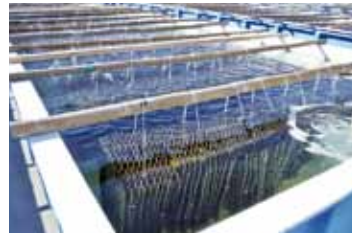
マダカアワビの種苗増産にも取り組む

種苗生産から 放流シーズンに

協会は、昨年十月末ごろからアワビの採卵を始め、十一月初旬に採卵を終え、昨年末から放流サイズに育った稚貝の配布を始めました。この中には、水揚げが減少しているが、成長が早く、放流効果が早く出るといわれているマダカアワビ種苗の増産にも取り組んでいます。



メスアワビの放卵



波板で飼育中の仔貝



放流サイズに育った稚貝

アワビ種苗生産

小さな水槽でメスが放卵、オスが受精して人工受精させ、ふ化用の水槽に移し、幼生が浮遊から附着生活に変わる約五日後、形が変わり、殻がで始める仔貝になるタイミングをみて珪藻が付いている波板上で飼育することになります。

幼生の選別

もちろん、全ての受精卵がふ化して育つわけではありません。ふ化後も状態のいい幼生を選別するなど重要な作業になります。元気な幼生を新たな水を張った水槽に移して波板に定着させるとい、丁寧な管理が要求される仕事です。

放流用サイズに

ある程度大きくなるまで育てた稚貝を波板から剥がすと、今度は、水槽

マダカアワビ

の床にシエルターを置いて、「直(じか)飼育」に切り替えます。そこで、配合飼料を与えて放流サイズまで育てます。

ところで、成長が早いマダカアワビですが、近年、水揚げが激減しています。数年前までこのアワビの種苗生産が思うようにいかず放流数も少なかったからです。そこで協会では、新たな飼育方法で種苗生産に取り組んでいます。

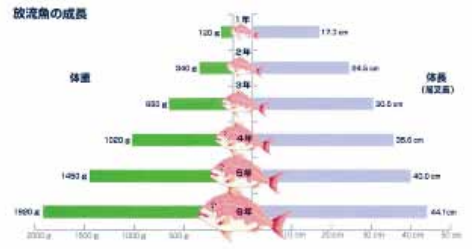
栽培漁業つて何(25)

公益財団法人
神奈川県栽培漁業協会
専務理事 今井利為

マダイ⑤

放流魚の成長

毎年、八月九月に六、八センチメートルで放流したマダイは、満一歳で十七センチメートル、体重二百二十グラム、二年で二十四センチメートル、三百四十グラム、三年で三十一センチメートル、六百五十グラム、六年で四十三センチメートル、一・七キログラムへ成長します。



調べてもらえば、何歳の魚か分かります。また、年齢が増すにつれてアンカータグは脱落してしま、アンカータグの脱落痕が残りますが、それは報告していただくことはなく、アンカータグ標識方法は、平成四年度で中止しました。

標識魚の再捕報告

その結果、先に述べたように、神奈川県沿岸におけるマダイの移動経路、成長が明らかになっています。漁具・漁法別では、〇歳魚では刺し網、定置網、底曳網で多く採られています。一歳魚では刺し網、遊漁、年齢が加わると釣り、延縄などの漁具が多くなります。標識したマダイは、再捕した人から、再捕した年月日、場所、漁具、体長全長、標識に付けた番号などを報告してもらいました。標識放流を開始した昭和五十三年度から数年間は、沢山の報告を頂きました。十年も経つと次第に報告数が減ってくるようになりました。最初の頃は、報告して下さった人に記念品としてボールペンやタオルを渡していました。しかし、報告率が下がってきて、記念品をテレホンカードなどの高価なものにするので、関心

日本釣振興会神奈川県支部

長井地先に・・ クロダイ種苗放流



小さな子どもも参加

日本釣振興会神奈川県支部は昨年九月、横須賀市長井地先に合計五千尾のクロダイ種苗を放流しました。当協会が生産した全長約七センチに育った種苗です。井尻漁港岸壁

で長井町漁協の漁業者と協会職員が協力して四千尾、荒崎海岸では小さな子どもたちが放流を行いました。荒崎海岸での放流は、「地域の未来を考える会」が行った「荒崎海岸クリーンフェスタ2018」に参加した親子連れ約百五十人のうちの子どもたちが行いました。放流に先立ち、協会の今井利為専務は

「放流するクロダイは、五月中旬にふ化し、協会の施設で飼育してから小網代湾のイケスに沖出しして育てていた稚魚です。大きくなって戻ってきてと優しく放流して下さい」と話しました。この後、大人たちの手渡しリレーで運ばれてきた小さなバケツに入ったクロダイ稚魚を、子どもたちは三台の放流台を使い放流しました。なお同支部は釣り体験教室も実施し、子どもたちが色付けしたアオリイカの釣りエギをプレゼントしました。

を呼ぼうとしましたが、それでも、効果は今ひとつだったと記憶しています。また、年齢が増すにつれてアンカータグは脱落してしま、アンカータグの脱落痕が残りますが、それは報告していただくことはなく、アンカータグ標識方法は、平成四年度で中止しました。

この方式は耳石で見ると違い、高価なマダイを購入することなく、市場で鱗を数枚貰うことで放流魚が天然魚かを識別できる優れた方法です。しかし、この方式でもやはり活魚から鱗を採取することは躊躇いがあり、マダイでは実施せず、ヒラメの標識魚識別に応用されました。今では、マダイの鼻の孔の形状で天然魚か放流魚かを見分けています。人工生産で作られた種苗は、鼻の孔の形状に異常が認められることがあります。

あけておめでとうございます 公益財団法人神奈川県栽培漁業協会の事業の発展を祈念いたします

あけておめでとうございます 公益財団法人神奈川県栽培漁業協会の事業の発展を祈念いたします

株式会社 パル

代表取締役 菅野茂樹

〒238-0224
神奈川県三浦市三崎町諸磯1249
TEL 046-880-0757
FAX 050-3730-8101

焼肉食堂

げんこつや

※葉山牛カルビ 一、〇八〇円

店主 石坂幸央

〒240-0104
横須賀市芦名二一〇二二
TEL 〇四六八五七一五二二九
定休日：毎週火曜、第三水曜

代表取締役社長 藤木治夫

〒720-0203
広島県福山市田尻町四二八九番地
TEL 〇八四一九五六一三四七三
FAX 〇八四一九五六一三四七四

クロレラ工業株式会社

営業本部技術特販部

〒833-0056
福岡県筑後市久富一三四三
TEL 〇九四二五二二二二六
FAX 〇九四二五二二二二〇三

株式会社 鈴木組

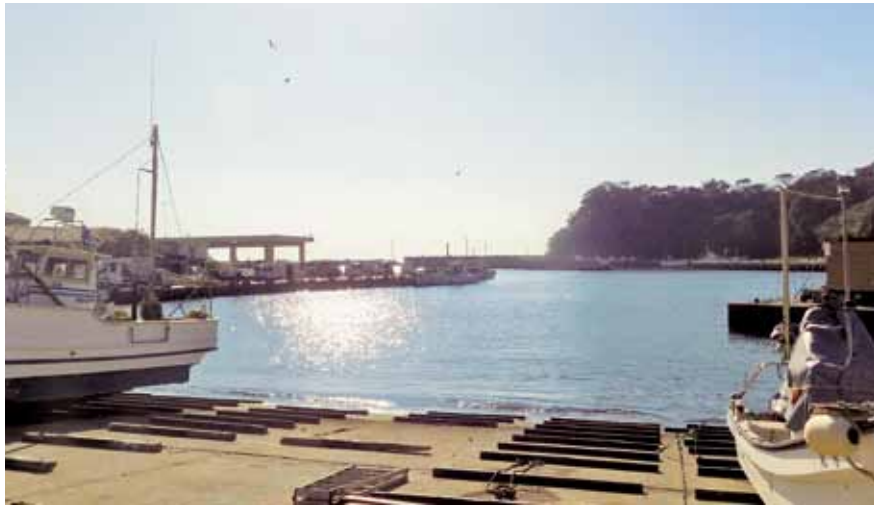
代表取締役 脇山 俊

〒259-0201
足柄下郡真鶴町真鶴九九五十二
TEL 〇四六六一六八八五五五

神奈川県下漁港めぐり・・・シリーズ⑤

第2種「間口漁港」

松輪サバの水揚げされる漁港



東京湾口の拠点漁港

神奈川県三浦市の東京湾口に面した同市南浦町松輪にあるのが第二種漁港の「間口漁港」です。漁港施設は、昭和四十九年度から間口地区の船揚場の整備を開始し、引き続き、漁港漁場整備の長期計画で漁港の静穏度の向上、安全係留と安全航行を目指した外郭施設、係留施設、航路整備などの充実が図られています。同港を利用して漁業は一本釣り、サバ釣り、



荷捌所

その水揚物で全国的に有名な「松輪さば」です。サバ釣りの漁業者が釣り上げて魚に触れずに魚槽で生かして持ち帰り同港に水揚げした、一尾四百グラム以上のマサバを「松輪さば」と呼んでいます。

同港は、東京湾側にある間口と太平洋に面した江奈地区とに分かれています。江奈地区には松輪地域経済の活性化を図ろうと海のレストランともいえる「エナ・ヴィレッジ」があります。

「松輪さば」をはじめ同港に水揚げされる新鮮な水産物を食材とした料理を提供しており、観光客はもとより「旬の魚料理」を求めて多くの人が訪れています。



マダイ稚魚を放流

この後、協会の職員らに小さなバケツに数匹の稚魚を入れてもらった小学生は、「大きくなってね」と声を掛けながら、放流台を使い繰り返し放流しました。

三浦市の「小網代パール海育隊」は昨年九月、小網代湾の岸壁で市内五校の小学生百六十一名が参加する「マダイ種苗放流体験会」を行いました。

小学生招き マダイ種苗放流体験会

小網代パール海育隊

小学生たちは、協会が飼育し、体長約七センチに育った合計二千五百尾のマダイ種苗を放流しました。放流に先立ち協会の今井利為専務は、「今日放流するマダイ種苗は六月上旬にふ化させてきました。大きく育ててきて、と声をかけて放流してください」と話しました。



サザエの畜養試験

食感柔らかく、市場で購入したのと比べ比べてみると、甘みが出ています。うまくいけば、漁港や市場でキャベツを与えて畜養してから出荷することができないか、さらに飼育テストを続けることにしています。

キャベツでサザエを、畜養試験

協会は、キャベツを餌にしたサザエの畜養試験に取り組んでいます。漁獲するサザエが痩せている、という話を聞き、漁獲後、畜養して大きく育ててから出荷することができないか、キャベツを餌とした貝類飼育試験を応用し、サザエの親貝にキャベツを与えてみました。

サザエは入れたキャベツを二日ほどで食べきり、旺盛な食欲をみせました。さらに、一週間おきに一部のサザエを取り出し茹でて身入りと食味を確認すると、



トヨタグループからも

トヨタ商事は、プレジヤーボートの販売を手掛け、釣り大会を開催する機会が増え、そのためには水産資源の維持・増大が大切だ、と今年度も十万円を寄付してくれました。

また、同グループの上野健彦社長からも五万円の寄付をいただきました。

協会に来ていただき、寄付してくれた後、種苗生産施設を見学しました。

横浜ベイサイドマリナーと同マリナーのフィッシングクラブは、一年間に集まった募金を寄付してくれました。このほか、小田原さかなまつりでは、水槽で稚魚や稚貝を展示し、その横に募金箱を置いて募金をお願いしました。小さな子どもも寄付してくれました。

トヨタグループの神奈川県

び掛け、資源増大に役立ててほしい、と寄付していただいております。



ハギマスター参加者から寄付

協会の水産資源の増大に強力な支援の手を差し伸べていただいているのが、わが国で最大手の釣り具メーカー「シマノ」です。今年度も「マダイ資源の維持・増大に役立てて」と、百万円を寄付していただきました。

同社は、平成十三年度から寄付を続けていただいております。今年度までの寄付の総額は二十九万円で達しています。

栽培漁業 寄付・募金

シマノ

リビエラ

リビエラリゾートシーボニアマリナーは、昨秋の「ハギマスター2018」の参加費の一部、七万円超を当協会に寄付してくれました。

同社は、春の「キスマスター」でも参加者になりました。

あけましておめでとうございます 公益財団法人神奈川県栽培漁業協会の事業の発展を祈念いたします

Brine Shrimp EGGS-90

株式会社 **北村**

〒604-0051 京都市中京区二条油小路町291
TEL 075-221-6695

売上の一部が
放流事業に寄付される
自販機設置にご協力
ください。

サントリービバレッジサービス株式会社

TEL 045-573-6366
FAX 045-573-2858

午後の紅茶®